

1月の予定

- 4日 仕事始め・神社参拝
- 8・21日 福教大付属中学校交流会
- 9日 鹿本農業高校交流会(熊本)
- 12日 脇山ほんげんぎょう
- 30日 2025年度研修生入所(~2/1)

ご協力ありがとうございます

【12月の寄贈者】(敬称略)

瓜生道明 鶴田耕一郎 橋田京子 原田雄大 馬場雄二
重松重興 進藤徳博 加藤順一郎 須藤朋美 ライオン;大浦勝
中武喜久代 オイスカ高校 (株)コイシ福岡事務所
福岡リパティライオンズ

まるごと!西日本

2025年1月号



@OISCA_NTC
Instagram



facebook

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1
TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322
E-mail: oiscantc@oisca.org 検索 [オイスカ西日本](#)

日頃の様子を更新中!是非チェックお願いします!

基山ふれあいフェスタ



12月8日(日)、佐賀県基山町で開催された「基山ふれあいフェスタ」のステージイベントに参加してきました。当日は北風が吹く寒い中でのステージ出演でしたが、クリスマスの衣装を着た研修生たちは、20分間元気よくダンスやバンブーバンドでの歌を披露してくれました。会場も大いに盛り上がり、楽しい時間をお客さんたちと共有することができました。(豊田)

体験農園だより

今年もたくさんの参加者の方々が畑にお越しくださいました。一部、天候や虫の影響で、収穫ができなかったお野菜があり、大変申し訳なく感じております。それでもお越しいただき、心から感謝申し上げます。イベントとしては12月7日(土)にみそづくりを行い 6名の方が参加されました。今回は味噌を勉強したい研修生も一緒にみそづくりに参加させていただきました。力強く豆をつぶしたので、おいしいお味噌になること間違いなし!そして12月21日(土)には毎年恒例の餅つき大会を実施いたしました。あいにくの空模様でしたが、80名を超える方にお越しいただき、おいしいお餅としし汁などをお召し上がりいただきました。正月飾りづくりも大変盛況で、多くの方が作られていました。来年はより良いお野菜が、より豊作になることを祈っております!(飯川)



農場研修風景

2024年の研修農場は、とにかく猛暑と雨不足に悩まされた1年でした。7・8月の夏の暑さは例年通りの酷暑でさほど問題なかったのですが、特に9月以降の暑さは恐らく初めて体験するような暑さで、その影響で秋、冬野菜の種まきや定植の時期が遅くなり、それに加えて虫や病気の被害が長く続くというダブルパンチでやられてしまいました。さあ、これからこの異常な気象条件に対しどう立ち向かっていくべきなのか、恐らく立ち向かうのではなく柔軟に対応していくという言葉の方がいいのでしょうか、作物が無理なく生育できるタイミングを見計らって、通常通りの作付けを見直して、その時の状況を考えたうえで作業を進めていくことが重要です。2024年の研修農場の成果は、数字的にも足踏みをしてしまいましたが、2025年はもっと飛躍できるように、みんなががんばっていきます。(飯川)



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

旧年中はオイスカ活動に格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます
オイスカが世界のNGOとして活動を開始し、本年六十四年を

迎え 新たな活動へと継続させていただいております

これもひとえに皆さまのご支援あつてこそと感謝致します

今後とも母なる地球のふるさとづくりに向けて海外

研修生の人材育成と国内社会連携に邁進してまいります

本年も何卒変わらぬご支援 ご指導を賜りますよう

よろしくお願い申し上げます

令和七年 元旦

公益財団法人オイスカ西日本支部

会長 瓜生 道明

公益財団法人オイスカ西日本研修センター

所長 廣瀬 兼明



オイスカ国際活動促進福岡県議会議員連盟報告・懇親会

12月19日、今年度の海外研修生を福岡県議会にお招きいただき、報告会及び懇親会を開催頂きました。今回は、福岡県が積極的に推進している、アジア獣医師会連合（FAVA）が実施する、ワンヘルス福岡オフィスと、オイスカ西日本研修センターとの連携・協力協定の締結も行いました。服部福岡県知事立会いの下、ワンヘルス福岡オフィスの藏内勇夫所長と西日本研修センター所長の廣瀬とで協定書を締結しました。当日は県議会議員連盟（総勢86名）と県庁執行部の皆様、そして研修生全員も参加し、大々的な調印式となりました。その後、西日本研修センターの今年の活動を報告させていただき、県庁食堂にて懇親会に参加しました。研修生も緊張しながら帰国後の目標を自己紹介のなかで発表し、賑やかな国の踊り、バンブーでの歌を披露し、楽しい懇親会となりました。研修生にとっても、行政の皆様が暖かく見守っていただいていることを実感できたようです。皆様、今後とも応援宜しくお願い致します。（廣瀬）



オイスカ佐賀県議連視察・交流会

12月19日（木）、オイスカ佐賀県議会議員連盟の招待で、佐賀県農業大学の視察研修並びに佐賀県議会棟の見学、そして最後にオイスカ佐賀県議連会長の藤木先生宅でのバーベキュー大会と盛りだくさんの研修会に参加してきました。佐賀県農業大学では、最先端のスマート農業の現場を見学させていただき、コンピューターで自動制御されたビニールハウス内で栽培されているナスが立派に生育している様子を見学するなど、日頃の研修では見ることのできない貴重な農業技術を学ぶことが出来ました。また、佐賀県議会棟の見学では、日頃立ち入ることが出来ない会議場に入らせてもらい、議会の進行方法について説明をいただきながら、県政の運営について理解を深めさせていただきました。そして最後に、オイスカ佐賀県議連会長の藤木先生宅に移動してバーベキュー大会に参加しました。日頃食べられない美味しい牛肉や熱々のおでんを食べさせていただきながら、モンゴルツアーの報告会や研修生の出し物で大いに盛り上がりました。（豊田）



アトリエ木下ファミリークリスマス in 浄水通り本店

12月3日（火）、アトリエ木下さんのファミリークリスマス会に海外研修生ご招待をいただきました。第1部では研修生よりアトリエ木下の皆様へダンスを披露して会場を盛り上げ、第2部のクリスマス会は美味しい料理をいただきながら、各テーブルごとのクリスマスケーキ作りにチャレンジさせていただき、最後のクリスマスプレゼント抽選会では木下社長様よりたくさんのお土産も戴くなど、和やかな雰囲気の中社員ご家族の皆様とクリスマスをお祝いしました。ファミリークリスマス会へのご招待ありがとうございました。（満川）



七山 いちご研修

12月初旬に、七山村でイチゴ栽培を行っている吉原農園様（オイスカ会員）に行き、イチゴ栽培に関する研修を実施いたしました。吉原農園様は毎年センターで行っているイチゴ栽培への指導、ご協力をいただいている方で、いつでも温かく研修生に対し応援をいただいております。今回は、収穫前のイチゴ栽培に関する指導をいただきながら、来年の育苗時に使用するポットの土つめ作業を行いました。研修生の中には帰国後イチゴ栽培に挑戦してみたいという研修生もいるので、非常に有意義な研修となりました。（豊田）



若竹保育園もちつき大会参加

12月25日（水）、春日市にある若竹保育園にて毎年恒例のもちつき大会に参加してきました。当日持参したもち米は40kgで、OB研修生含め4名と一緒にもちつきを行ってきました。8時半から蒸しはじめ、9時半ごろからもちつきを開始しましたが、子ども達は1歳児のクラスから年長さんまで代わるがわる参加してくれました。3歳児から上の子どもは、二人ずつ杵を持ってもちつきを行うので、出来上がったおもちも時間がたつてだいぶ冷めてしまっていますが、それでも一人ずつ参加してつきあげたおもちも、とても美味しく感じるといいます。コロナ以降、各自治体でももちつき大会が中止となる中で、このように保育園の行事として子ども達のために日本の文化を体験する機会を与えていることは、とても素晴らしいことだと思います。（豊田）

日本語の様子⑨

今年度の日本語クラスは11月末に終了しました。最後に各クラスの集合写真をとりましたが、入国時のオリエンテーション時の写真と比べると、体格（体重？筋肉？）の変化もありますが、何となく幼さが残っていた表情が、リリしくなり、成長を感じました。日本語を学ぶことで、何か新しいことが学べたり、多くの人と繋がれたり、そんなお手伝いが少しはできたかなと思います。わたし自身も、彼らの笑顔や言葉に助けられる場面も多く、いろいろな話ができて、学びもありました。12月1日に行われた日本語能力試験は引率ができませんでしたが、今ある力を出せたのでは…結果は2月中旬に分かります。残りの滞在期間も、身につけた日本語と笑顔で多くの学びと出会いがありますように。（立石考子）

がんばりましたね！研修生！



会員様紹介 齋藤毅 様（個人会員）

今回ご紹介する会員様は、長崎県長崎市内在住の齋藤毅様です。齋藤さんのオイスカへの入会のきっかけについて質問をしたところ、次のようにお話をいただきました。「私が長崎造船に勤務されていた当時（50年以上前）、会社からの要請でオイスカ西日本研修センターが主催する新入社員研修に参加しました。初めての経験でびっくりするところもありましたが、いい経験になりました。そして、1970年に当時の東パキスタン（現在のバングラデシュ）が飢饉に見舞われ、オイスカがその支援を行う上での調査団が派遣されることになって、その団員の一人として参加させていただきました。「当時のバングラデシュはとても貧しかったですよ。」そう言いながら当時の写真を見せてもらいました。その調査団への参加がきっかけとして入会していただき、それから40年間会員としてご支援を続けていただいております。今後のオイスカ活動に対する期待はありますか？と質問したところ、「今のオイスカは幅広く活動しているので、それをより充実させてほしい」と激励をいただきました。

これからも長崎から温かい応援をお願いいたします。



たなまち農園視察

12月13日(金) 早良区石釜、内野で野菜栽培をされている たなまち農園の棚町様の農園を視察させていただきました。雨の中で少し冷えましたが、3か所の畑と包装作業所を見学させていただきました。有機肥料を使った無農薬の栽培方法や販路についてだけでなく、農家の減少や就農における助成といった日本の農業の現状についてもお話いただき、少し難しい話もありましたが研修生にとって学びになったと思います。棚町様は就農されて5年目ということで、これからが正念場だそうですが、母国のために日本で頑張る研修生たちと話をして励まされたと話され、研修生に応援をくださいました。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。(飯川)



オイスカ高校来所

12月6日(金) 静岡県浜松市にあるオイスカ浜松国際高校の2年生約150名が、修学旅行の一環で研修センターを訪問し、午前中だけの時間帯でしたが海外研修生と交流会を実施しました。交流会では、まず自己紹介してから、スライドを用いて研修センターの活動紹介を研修生・スタッフで行いました。その後、1グループ15名弱の12グループに分かれて国の紹介をしました。人が多く少し大変そうでしたが、関心のある学生が研修生によく質問して、よい交流の時間となったように感じます。そしてバンブーバンドを披露した後、3カ国の踊りを披露。途中から高校生も20名近く誘い、一緒に踊りました。この時間で一気に距離が近くなったように見えました。最後に外へ出て、集合写真を撮って、焼き芋をプレゼント。おいしくお召し上がりいただきました。楽しく、学びのある時間になったかと思いません。(飯川)



フリースクール玄海餅つき大会

12月22日(日)、福岡県古賀市にあるフリースクール玄海の餅つき大会にフィリピン研修生ジェイソンとカンボジア研修生チャノの2名が参加をしました。フリースクールでは杵と臼を使って餅をつき、研修生は生徒ご家族の皆さんと交流を深め、古賀市の田辺市長さんも餅つき会場に駆けつけていただき研修生に激励をしていただきました。餅つき後は生徒による演劇を見学するなど、和やかな雰囲気の中での餅つき大会になりました。今年度もフリースクールの生徒1名が現在フィリピンのオイスカバゴ研修センター(ネグロス島)で6ヶ月間の海外研修に励んでいます。頑張ってください!(満川)



古賀市：田辺市長



福岡県グローバル青年の翼事後研修会

12月7日(土)～8日(日)にかけ福岡県グローバル青年の翼、第5次研修会が西日本研修センターで行われました。今年度はカンボジア、シンガポールの2ヶ国を11月に訪問して参加された19名の皆様が来所をされました。初日のワークショップでは団員の海外研修報告会をはじめ、研修生との交流会では歌や踊りの出し物を通して交流会を行いました。今回の研修会を通して海外の事情についてもお互いに学び、参加者の皆さんとの親睦も深まり大変有意義な機会に恵まれました。グローバル青年の翼の皆様ご来所ありがとうございました。(満川)



クリスマスマーケット

12月11日(水)博多駅前にて開催されたクリスマスマーケットで、ステージ出演いたしました。今年もたくさんの来場者の前で、バンブーバンドによる音楽を2曲と3カ国の踊りを披露いたしました。クリスマスという雰囲気もあってか、毎年、楽しそうにステージを見てくださる方が多いように感じます。出演後は応援して下さる方もおられ、大変うれしい気持ちになりました😊 わずかな時間でしたが研修生にとってもイルミネーションを見ることができ、良い思い出になったことと思います😊 九州電力ならびに、ご来場者の皆様、ありがとうございました🐼 (飯川)



福岡博多ライオンズクラブ主催 梅の木剪定作業に参加

12月5日(木)、いつもオイスカの活動に対しご協力をいただいている株式会社クリスターの岩本専務様からの招待で、福岡博多ライオンズクラブの活動に参加してきました。活動内容は約50年前に福岡城跡地に植えられた梅の木の剪定作業で、当日は50名程が参加して賑やかに作業が行われました。2月になるときれいな梅の花が咲くということで、来年の春が楽しみにになりました。(豊田)



早良高校文化体験参加

12月18日(木)、早良高校からの招待で、研修生に日本の文化体験ということで、剣道や和太鼓、習字、茶道などたくさんの体験をさせていただきました。研修生にとってはどれも初めて体験することばかりで、日本を代表するスポーツや太鼓の音、そして抹茶の味やにおいなどに触れて、非常に貴重な経験となりました。そして最後に、たくさんの事を教えていただいた学生さんたちにお礼をこめてバンブーバンドで歌の披露をしてきました。短い時間でしたが、日本文化を通して学生さんたちと交流を深めるよい機会となりました。(豊田)



福岡農業高校視察交流会

12月12日(木)、太宰府市にある福岡農業高校にて、食品科学科の3年生との交流会が行われました。最初は農業高校の場内を見学させていただき、その後オイスカ側からはインドカレー作りを教え、学校側からは5種類のパン作りを教えていただきました。出来上がった福岡農業高校のパンはどれも美味しくて、交流会後に喜んで試食させていただき、インドカレーもなかなかの出来上がりで、学生たちの山盛りによそったご飯にたくさんカレーをかけて食べる姿がとても印象的でした。昼食後は恒例のダンスとバンブーバンドで大いに盛り上がり、お互いに楽しい時間を過ごすことが出来ました。(豊田)

